

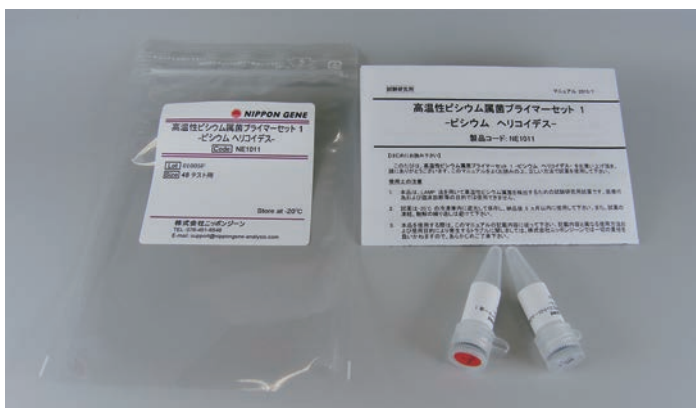
高温性ピシウム属菌プライマーセット

製品名	包装単位	製品コード	希望納入価格(税別)
高温性ピシウム属菌プライマーセット 1 ーピシウム ヘリコイデスー	48 テスト用	NE1011	35,000 円
高温性ピシウム属菌プライマーセット 2 ーピシウム ミリオタイラムー	48 テスト用	NE1021	35,000 円
高温性ピシウム属菌プライマーセット 3 ーピシウム アファニデルマタムー	48 テスト用	NE1031	35,000 円

セット内容

構成品	48テスト用
ピシウムプライマー液*	125 μ l
ピシウム陽性コントロールDNA	100 μ l

* 本製品に含まれる LAMP プライマーセットおよびこの LAMP プライマーセットを用いた LAMP 法による高温性ピシウム属菌の検出技術は、農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業「養液栽培における高温性水媒伝染病害の安全性診断マニュアルの策定」により開発されました。



▶ 高温性ピシウム属菌検出用のプライマーセット

LAMP法用DNA増幅試薬セットー動物種・植物病検査専用Bーと組み合わせて使用し、検体中に標的の高温性ピシウム属菌が存在するかを判定するためのプライマーセットです。

▶ 簡便かつ迅速に標的の高温性ピシウム属菌を検出

鋳型DNAと試薬を混合し、一定温度(65 ~ 68 °C)で60分間インキュベーションするだけで、高温性ピシウム属菌を検出することができます。

▶ 簡易な検出が可能

増幅反応の副産物であるピロリン酸マグネシウムの濁度を測定することにより、増幅の有無を確認できます(エンドポイント濁度測定装置 LT-16を使用)。また、LAMP法用DNA増幅試薬セットー動物種・植物病検査専用Bーの検出液の使用で、目視による簡易的な検出も可能です。

製品について

本製品は、LAMP 法用 DNA 増幅試薬セットー動物種・植物病検査専用 Bーと組み合わせて使用する、高温性ピシウム属菌検出用のプライマーセットです。

本製品に含まれる LAMP 法用プライマーは、高温性ピシウム属菌 DNA の特異的な遺伝子領域内に設計されており、LAMP 法による DNA の増幅の有無から、検体中に高温性ピシウム属菌が存在するかを判定します。

本製品では、DNA 増幅法として LAMP 法を用いているため、DNA 増幅に必要な時間が短時間であり、サンプル由来の阻害物等の影響も受け難いです。

また、エンドポイント濁度測定装置 LT-16 や LAMP 法用 DNA 増幅試薬セットー動物種・植物病検査専用 Bーに付属する検出液を用いることにより、検出に電気泳動を必要とせず、DNA の増幅反応から検出までを閉鎖系（同一反応チューブ内）で行うため、検査のコンタミネーションリスクがなく、短時間で判定を行うことが可能です。

関連製品

製品名	包装単位	製品コード	希望納入価格(税別)
LAMP法用 DNA増幅試薬セットー動物種・植物病検査専用Bー	192 テスト用	NE6031	33,900 円
エンドポイント濁度測定装置 LT-16	1 台	NE4011	598,500 円

- ※ 本キットに含まれるプライマーは、全て「リライアブル & トレーサブルオリゴ」を使用しています。「リライアブル & トレーサブルオリゴ」は、株式会社ニッポンジーンマテリアルが製造する高信頼性オリゴヌクレオチド「リライアブルオリゴ」の一つです。ISO 13485:2003 に準拠した品質マネジメントシステム、専用陽圧ルームでの製造、チェックリストによる工程管理、トレーサビリティ完備を特長としています。詳細に関しましては、株式会社ニッポンジーンマテリアルホームページ (<http://www.nippongenematerial.com/>) をご参照ください。
- ※ LAMP法は栄研化学株式会社が特許を保有しています。株式会社ニッポンジーンは本品の製造及び販売を許諾されています。

ご購入に関しては e Genome Order をご利用下さい

富士通Japan株式会社

e Genome Order事務局

[TEL] 0120-202-294

[URL] <https://genome.e-mp.jp>

[E-mail] contact-egenome@cs.jp.fujitsu.com

性能等・技術的なご質問は以下にお問い合わせ下さい



株式会社ニッポンジーン

[Address] 〒930-0834 富山県富山市問屋町二丁目7番18号

[TEL] 076-451-6548 [FAX] 076-451-6547

[URL] <https://nippongene-analysis.com>

[E-mail] support@nippongene-analysis.com